

# 芝地区昭和の地域力再発見事業とは？

昭和の地域力再発見事業とは、昭和30年代にあったような「あたたかい人と人とのつながり（コミュニティ）」の再生を目指す事業です。地域の方々の交流拠点を、地域の大学や住民のみなさんとの協働で設置し、そこで行われる世代間の交流や子どもの遊び、お年寄りの見守りなどの活動を通じて、子どももお年寄りも安心して暮らせる地域づくりを進めます。

## 事業の4つの取り組み

### 1. コミュニティ拠点の運営

子どもからお年寄りまで交流できる場所を、芝三丁目に設置。学生や住民のみなさんと運営していきます。

- ・駄菓子屋、お茶屋、貸本ライブラリー
- ・見守り隊などの活動拠点
- ・拠点運営や住民会議の実施



10/4(土)  
オープン

運営を手伝って  
いただける方を募集しています！

### 2. イベントの実施

路地や拠点を活かした、子ども遊びや、地域内外の交流、情報発信のイベントを実施します。

- ・子ども遊びのワークショップ
- ・シンポジウムや展覧会
- ・昭和コミュニケーションと現代の技術を活かしたイベント
- ・打ち水イベントなど

12月18日  
シンポジウム  
開催予定



### 3. 環境整備

まちかどの縁台や井戸など、交流のきっかけとなる路地の環境づくりを進めます。

- ・井戸、ピオトープ、天水桶などの設置
- ・縁台ネットワークの里親募集事業



### 4. 地域見守り隊の設立

子どもやお年寄りのサポート組織の結成や活動を応援します。

- ・子ども見守り隊、昔あそびの達人、高齢者の底力隊、外出サポーターなど

連携体制

港区  
芝総合支所

町会・商店街など  
地域の方々

学生など  
ボランティア

慶應義塾大学  
三田の家

## これからのスケジュール

10月4日(土)

港区 - 慶應義塾大学包括協定締結式  
三丁目拠点オープンイベント

10月8日(水)

三丁目拠点の運用開始

- ・まずは試験的に、水・金・土の週3日間 運営
- ・毎週火曜日15時～、誰でも参加できる拠点運営会議を開催
- ・子どもあそびや、まちのアイデア住民会議を順次開催予定
- ・11月以降は、オープン日の拡大を予定。運営を手伝っていただける方を募集いたします。

12月18日(木)  
～20日(日)

大学 - 地域連携シンポジウム(仮称)

三丁目拠点、慶應大学、三田の家を舞台に、港区芝・三田地域の大学地域連携事業を紹介します。あわせて「うたの住む家」コンサートや、「サウンドエデュケーション」展なども開催。

2009年2月  
3月

アメリカ・アレナス美術鑑賞ワークショップ(予定)  
ネットワーク縁台の里親事業開始(予定)

上記の予定のほか、地域のみなさんのご意見をうかがいながら、ともに楽しい事業を展開したいと考えています。イベントのアイデアや地域の課題など、気軽にお寄せください。

## 慶應義塾大学との連携体制

昭和の地域力再発見事業は、地域の大学である慶應義塾大学との連携で推進します。慶應義塾地域・社会連携室、経済学部武山政直研究室、三田の家LLPなどが関わり、拠点の運営や各種イベントなどを地域のみなさんと企画、制作していきたいと考えています。

### 三田の家について

「三田の家」は、慶應義塾大学の教員、学生と三田商店街振興組合が共同して運営する、大学と地域の「あいだ」のCOMMONハウスです。2006年9月より、商店街のイベント企画や留学生との交流、小学生や障害を持つ人たちも参加できるワークショップなどを行ってきました。2008年4月、大学の教員7名が出資し、LLP(有限責任事業組合)を設立。大学と地域の連携による、まちづくりや学びの機会をつくる事業を推進しています。

